政策形成関係

政策形成能力向上
～地域特性を生かした企画と問題解決～

● 講座のねらい

行政を取り巻く環境の著しい変化に柔軟に対応するため、地域の特性を重視した事業の検討や既存業務の見直し等における発想力・創造力を向上させる手法等を学び、今後の政策形成能力向上の基礎とする。

● 研修について

【対 象 者】　受講を希望する職員

【日　　程】　令和５年１１月２０日（月）～２１日（火）

【会　　場】　自治研修センター

【予定人員】　３５名

【講　　師】　一般社団法人日本経営協会　　細川　甚孝　氏

NEW

● カリキュラム（2日間）

	午　前	午　後
1日目	（９：40～10：00） ・オリエンテーション （10：00～12：00） ・地方自治を取り巻く社会環境の変化 （人口減少・気候変動・新型感染症） (1)地方自治における政策能力の向上の必要性 (2)行政マネジメントの基礎としてのPDCAと応用としてのOODA (3)EBPM（根拠に基づく政策立案）手法の基礎	（13：00～16：30） ・行政マネジメントレビューの基礎論理 （インプット・アウトプット・アウトカム、バッドエンド） ・情報収集の基礎 (1)行政統計書・Resasなどのオープンデータ・ビックデータ ・誰に使ってもらうのか？ (1)ペルソナ分析の基礎・事例
2日目	（９：40～12：00） ・何を訴えるのか？ (1)共感マップ作成の基礎・事例 ・どうやって差異を付ける？ (1)クロスSWOT分析の基礎・事例 ・どうやって伝えるのか？ (1)AISAS、AIDMA、ARAAMなどの基礎・事例	（13：00～16：00） ・カスタマージャーニーを使った必ず伝わる、効果が見える事業構築 (1)カスタマージャーニー作成の基礎・事例 ・テーマの中でどれか一つを取り上げて、ワークの実施 (1)ワーク （16：00～） ・閉講

● センター職員からの *オススメポイント♪*

本講座を担当する細川講師は、官公庁を中心とした地域活性化や教育・産業振興などの企画から実際の策定まで担当するなど、行政経営・地域活性化を専門としたコンサルタントとして活躍されており、現在は、政策プランナーとして全国にて各種指導を行っていらっしゃいます。

細川講師の講義に興味のある方や、これまでとは違う政策形成関係の講座を受けたいと思った方にオススメです。